

# 福岡和白病院脳神経外科で脳梗塞に対して 経皮的脳血栓回収術を受けられた患者様へ

当院脳神経外科では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。またご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。

この研究は当院の臨床研究審査委員会の審査を経て、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	動脈硬化性の急性頭蓋内主幹動脈閉塞に対する血管内治療に関する後ろ向き登録調査
当院の研究責任者（所属）	原田 啓（脳神経外科）
本研究の目的	日本におけるアテローム血栓性脳梗塞に対する経皮的脳血栓回収術の実施状況を把握し、アテローム血栓性脳梗塞の標準的治療を確立することを目的とします。
調査データ該当期間	2017年1月1日から2019年12月31日
研究方法	調査の対象となる患者様 頭蓋内脳主幹 動脈急性閉塞による急性期脳梗塞に対して、発症あるいは最終健常確認 から 7 日以内に血管内再開通療法を施行し、動脈硬化性病変が原因と診断された患者様。 <電子カルテに記載のある診療情報> ①治療 90 日後の日常生活自立度 ②治療の技術的成功 ③治療 90 日以内の脳梗塞の再発 ④治療 90 日以内における治療に関連した治療合併症の発生等
個人情報の取り扱い	収集したデータは、患者様を直接特定できる個人情報は削除し誰のデータかわからなくした（匿名化という）上で統計的処理を行います。研究成果は学会等で発表を予定しておりますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究代表者	兵庫医科大学 脳神経外科学 主任教授 吉村 紳一
お問い合わせ先	福岡和白病院 脳神経外科 電話：092-608-0001（代表） 研究責任者：原田 啓